

星すなだより～出張「星すな」



hourglass

令和7年度
8月号

8月9日～10日に『出張「星のすなどけい」定例会in大倉』を行いました。

今回のテーマは、「大倉で鍛え上げよう！アウトドア&レクスキル」です。大倉ふるさとセンターの小笠原センター長をはじめ、担当の阿部さん、職員の皆さんに2日間お世話になりました。テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤー研修に加え、10月19日（日）に行われる「くらんど祭」出店に向けての企画と模擬運営など、実践的な研修になりました。

1日目、まずはテント設営と野外炊飯研修です。自分たちの「食」と「住」を準備します。何度か体験したことがあるJLもいて、手際よく進めることができました。



【開会式】



【守さんを講師にテント設営研修】



1日目、特に印象深かったのは、ユースリーダーWAMIT'sによるキャンプファイヤー研修です。まずは座学で、流れや安全管理、役割分担、レクの入力方など、キャンプファイヤーを成功させるポイントを学びました。その後は実践へ。司会だけでなく、火の神や火の子役になって、点火までの流れや参加者の盛り上げ方を試しながら進行を体験しました。炎を囲みながら仲間と作り上げる達成感と一体感を味わうことができました。さらに特別企画として、昨年度まで青中C職員だった市川先生が望遠鏡をセッティングしてくださり、満月や星の輝きを眺めながらの星空観察も行うことができました。



【望遠鏡のセッティング中】



【WAMIT'sを講師にキャンプファイヤー研修】



【野外炊飯研修～カレーライスとフルーツポンチをおいしくいただきました～】

2日目は、朝食づくりからスタートです。ピザソースやハム、チーズ、チョコレート、バナナから、各自好みのものを選んでホットサンドを作りました。ふだんはパン1枚しか食べないそうですが、自分で作ったこと、メンバーと一緒に食べることも加味されて、パン4枚も食べたJLがいました。

お腹が満たされたところで、「くらんど祭」で出店するブースの企画と模擬運営です。担当の阿部さんから「くらんど祭」の趣旨や対象などを説明いただき、それを基に話し合いました。親子づれの参加者が多いこと、大倉やJLだからこそその強みを生かすこと、当日600人の来場者を見込んでいることを想定し、現在のところスポーツリバーシと新聞紙プール、もぐらたたき、バルーンになりました。模擬運営と振り返りを通して、まだまだ改良とさらなる準備が必要だと確認でき、一層当日に向けての意欲が高まりました。



【「くらんど祭」に向けての企画会議・模擬運営・振り返り】

【8月『星すな』参加者】

MRVC くまっこ	ライム、たまでいー 莉梅、ゆり
かめ吉	のあ
B.L.S.	そらまめ

おしらせ

今後の予定

8月31日(日) 星のすなどけい定例会

内容：区民まつりに向けて

レク研修

「くらんど祭」の準備 など

10月5日(日) 星のすなどけい

11月3日(月) 区民まつり



星すな通信
バックナンバー

